

第302号

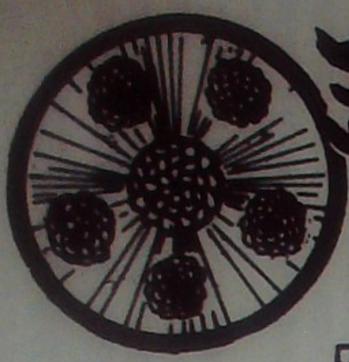
発行所

山形県理容業環境衛生同業組合

〒990 山形市清住町3-2-65 電話(0236)45-3525
発行者 富樫富太郎 編集者 石垣 肇

購読料1部10円 毎月1回発行

組合員の購読料は賦課金の中に含まれて居ります



理容 やまがた

小川宏一県総務部長

厚生大臣表彰受賞 記念祝賀会

長井市・TAS



「今日のこの祝賀の宴まで、共に寄りそい、三十数年歩んでこられましたご夫妻でございます。支部長として時には厳しく、また暖かく、私達理容組合員を励ましたながら、見守って下さいました。今日のこの名誉ある厚生大臣表彰まで、数々の賞をお受けになり、その度ごとに、私達は誇りに思つたものでございます。人と人を大切になさっているお二人の、人生の美しいツボミが今、大きく花開こうとしております。」

一月二十一日(月)大安吉日、AM十一時...そんな、ナレーションとスポットライトの中を、小川ご夫妻が入場され、そして祝賀会の開会となりました。開会の挨拶に始まり、小関米沢支部長の発起



小川宏一氏厚生大臣表彰受賞祝

人代表挨拶に続き、富樫県理事長、武田県議会議員、国金米沢支店長、長井保健所所長、友人、小川OB会の皆様から、心のこもった暖かい祝辞を戴き、私達は小川支部長の知らない面を発見して、楽しいほほえましい祝辞としてお聞きしました。

徹底した省エネで 消費者の利益を守ろう

日本は資源の少ない国です。殆ど外国から輸入にたよっているのです。

- 一、ものを大切にします。
- 二、ゴミを出さない増やさない。
- 三、電気・ガス・水道等無駄使いはしない。
- 四、資源として使えるものは、再利用する。
- 五、みんなで協力して、地球を守る。
- 六、室温を二〇度に調整を。
- 七、適切な暖房機器の選択を。
- 八、室内温度のムラをなくしましょう。
- 九、ボイラーのお湯はムダなく使い切りましょう。
- 十、ボイラーの空気比の適正化を。
- 十一、照明器具の手入れを。
- 十二、自然エネルギーの活用を。
- 十三、ものを買うとき一日考えて。
- 十四、省資源、省エネルギーに努めましょう。
- 十五、買い急ぎをやめましょう。
- 十六、価格動向に注意しましょう。

各部長の説明

梅津経理部長 今年予算に対して増減が大きかったが、基本的に予算の範囲の中で合理化も含めて(縮小は考えていない)事業をやって行きたい。賦課金は(全連も県も)値上げをしないで予算編成をやって行きたい。

松田組織部長 それなりの効果があったと思われるので三年度も従来通りの事業を行っていく。青年部婦人部リーダー研修会も大きな事業でもあり横の連携を重視する為にもやっていきたい。他にブロック会の結成、機関紙、血液の登録等を進めていきたい。

飛川共済部長 三〇〇%達成七支部の好成績を納めたが、達成出来なかった地区は今後も加入促進の指導をお願いする。また要望があった個別の一連の記入カードを予算化して頂き作成する。

石垣広報部長 従来通りの事業の他に予算を伴うことでもあるが三〇〇号記念事業として県業界の足跡を遺すためにも「理容やまがた」縮小版の作成に取り組みたい。バインダーの作成も継続して模索していく。

小川総務部長 二年度は計画に基づいて事業を行って来た、その経過を含めて三年度の計画案を作成したい。とくに約款の進行、更新、表彰の具申申請を重点に行っていく。

中條教育部長 県競技大会要綱の一部変更になりました、注意して下さい(全国、県大会資料により詳しく説明)。今年の大会当番は置賜ブロックなので会場

第六回理事会開催

二月四日 於理容会館

議題
一、平成二年度収支の見直しにつ

は長井市置賜生涯学習プラザ悠々舎でおこなわれます。

志鎌事業部長 従来事業をふくめて三年度は世界大会研修を正確に計画し理容やまがたとパンフレットでPRし募集する。

三、理事定数等について。本間副理事長より問題についての過去の経過の説明があり、米沢小関理事より提出の資料、置賜ブロックの意向も参考に、各支部員数と理事数の不公平な点を長時間に亘り討議した。

四、平成三年度各支部総会日程について。(別載)

五、省エネルギー対策について

六、その他 県婦人部ビニバレー大会は国体等の都合により「十月七日(月)山形市落合、総合スポーツセンター」に合わせるように準備すること。共済加入状況を表すグラフ版を県事務所に取り付けたこと。優良組合員従業員表彰の申請は三月五日迄必着のこと。

◎庄司互助会担当 改正後今度の総会で始めて正確な収支が判る訳で三年位の経過をみて改正を諮らたら良いのではないかと考えている。

平成3年度各支部総会日時(予定)

支部名	日	時	場	所	備	考
山形	4月8日		キャスル	山形市	本	間
上山	4月15日		山	山形市	理	事
東村	4月15日		山	山形市	務	局
寒河江・西村	4月15日		文化センター	寒河江		
天北			天童ホテル	天童	梅	津
最上	4月22日		第一会館	最上		谷
最上	4月25日		第一会館	最上		長
酒田	4月22日		山王プラザ	酒田	理	事
鶴岡	4月8日		平野ホテル	鶴岡	理	事
庄内	4月21日		御宿	庄内	理	事
南長	4月15日		御宿	南長	理	事
米沢	4月1日		ホテル	米沢	理	事
米沢	4月22日		第一ホテル	米沢	理	事

るが、気管や気管支にはない。
 (2) 咽頭は鼻と口との後部にあ
 り、空気の通る喉頭と食物の通
 る食道につながっている。
 (3) 右肺は上葉、中葉、下葉の二葉に、
 左肺は上葉、中葉、下葉の三葉
 にわかれていた。
 (4) 横隔膜の収縮による呼吸を胸
 式呼吸、腹筋の収縮による呼吸
 を複式呼吸という。

問題10 尿と泌尿器に関する次の
 記述のうち、誤っているものは
 どれか。
 (1) 泌尿器は腎臓、尿管、膀胱の
 三部分に分けられる。
 (2) 腎臓は脊柱の両側に左右一
 対あり、その豆形をしている。
 (3) 尿管は膀胱の中央部で左右
 別々に開口している。
 (4) 尿は体内でつくられた老廃物
 を体外に排出している。

消毒法
問題11 消毒に関する次の記述の
 うち、誤っているものはどれか。
 (1) 消毒とは、汚染されているも
 のから病原微生物(病原体)を
 取り除くか、殺滅することであ
 る。
 (2) 消毒の目的を達成するために
 は、理学(物理)的方法や化学
 的方法を用いて、菌体の成分を
 変化させたり結合したりして、
 菌の発育や繁殖を止めて生活で
 きなくさせる。
 (3) 理容・美容の業務では、客の
 皮膚に接する器具についてのみ
 消毒が義務づけられ、他の衛生
 上の措置は必要ない。
 (4) 消毒には、感染を未然に防ぐ
 という重要な意義がある。

問題12 消毒薬に関する次の記述
 のうち、誤っているものはどれ
 か。
 (1) クレゾール石ケン液は結核菌
 に対して効果があり、しかも臭
 気や刺激もない。
 (2) 逆性石ケン液は結核菌に対し
 て効果がないが、両性界面活性

剤液は効果がある。
 (3) サラシ粉の殺菌力の本態は塩
 素であり漂白作用もあるが、結
 核菌には効果がない。
 (4) グルコン酸クロルヘキシジン
 は、結核菌に対しては効果がみ
 られないが、それ以外の栄養型
 の細菌には幅広い効果がみられ
 る。

問題13 紫外線消毒に関する次の
 記述のうち、正しいものの組合
 せはどれか。
 a 紫外線は被消毒物件の深部や
 陰の部分にも作用する。
 b 紫外線はあらゆる菌種に対し
 て有効であるが、目や皮膚には
 有害である。
 c 紫外線消毒では、一平方セン
 チメートル当り八五マイクワ
 ヲット以上の紫外線を二〇分間
 以上照射する。
 d 紫外線は透過性があるので、
 ハサミやクシに付着している汚
 れは取り除かなくても消毒効果
 がある。

問題14 煮沸消毒に関する次の記
 述のうち、誤っているものはど
 れか。
 (1) 芽胞は熱に強いが、チフス菌
 ブドウ球菌、結核菌などの栄養
 型の細菌やウイルスは、一〇
 °Cの沸騰水中で数秒間作用さ
 せると死滅する。
 (2) 煮沸消毒の際に炭酸ナトリウ
 ムを水に一〜二%の割合に加え
 ておくと殺菌効力を増し、金属
 のサビ止め効果もある。
 (3) 煮沸消毒は被消毒物を湯の水
 面より下におき、沸騰後二分間
 以上煮沸する。
 (4) 煮沸消毒は蒸気消毒に比べ作
 用時間が短いので、その効果は
 蒸気消毒より弱い。

問題15 理容所・美容所において、
 すぐれた消毒法を選定する条件
 として適正なもの組合せは、
 次のうちどれか。
 (1) 消毒の効果が確実に短時間に
 消毒できること
 (2) 消毒する物件を損じず、費用
 も多くかからないこと
 (3) 消毒を行う際に人に対して毒
 性の低いものであること
 (4) 方法が簡単であり、施設内で
 実施できること
 a aとbとc (2) bとcと
 d (3) aのみ (4) aとdのすべ
 て

伝染病学大意
問題16 次の組合せのうち、正し
 いものはどれか。
 (1) 猩紅熱―動物媒介伝染病―細菌
 麻疹―呼吸器系伝染病―クラミジア
 (2) ラッサ熱―動物媒介伝染病―ウイルス
 (3) 腸チフス―消化器系伝染病―リケッチ
 ア

問題17 細菌に関する次の記述の
 うち、正しいものはどれか。
 (1) 細菌は低温で急速に死滅する。
 (2) 細菌は紫外線では死滅しない。
 (3) 細菌は超音波では死滅しない。
 (4) 細菌の発育は温度に影響され
 る。

問題18 次の記述のうち、誤って
 いるものはどれか。
 (1) 感染しても発病しない状態を
 不顕性感染という。
 (2) 人体がある種の伝染病に対し
 て抵抗力をもつことを免疫とい
 う。
 (3) 感染して病原体を保有してい
 る人も健康で普通に生活してい
 る人を健康保菌者という。
 (4) 患者や保菌者により汚染され
 た布片や器械からは伝染するこ
 とがない。

問題19 次の記述のうち、誤って
 いるものはどれか。
 (1) 赤痢の予防のためには手洗い
 を励行する。
 (2) トラホームの予防のためには
 室内換気をよくする。
 (3) 結核の予防接種にはBCGが
 用いられる。

公衆衛生学大意
問題21 世界保健機関の略称とし
 て正しいものは、次のうちどれ
 か。
 (1) FAO
 (2) WHO
 (3) ILO
 (4) OECD

問題22 わが国の平均寿命に関す
 る次の記述のうち、正しいもの
 はどれか。
 (1) 年々延長して、間もなく欧米
 の水準に達する。
 (2) 男性に比べて、女性の方が短
 い。
 (3) 一九三五年(昭和十年)には
 男女ともに五〇歳代であった。
 (4) 最近では男女ともに七五歳を
 こえている。

問題23 わが国の昭和六十年にお
 ける全死亡中の死因順位の組合
 せのうち、正しいものはどれか。
 第一位 第二位 第三位
 (1) 悪性新生物―脳血管疾患―心疾患
 (2) 脳血管疾患―悪性新生物―不慮の事故
 (3) 悪性新生物―心疾患―脳血管疾患
 (4) 脳血管疾患―心疾患―不慮の事故

問題24 栄養素とその栄養素に関
 係のある物質に関する次の組合
 せのうち、正しいものはどれか。
 a たんぱく質―グリセリン

皮膚科学大意
問題25 次の記述のうち、正しいもの
 の組合せはどれか。
 a マラリア、日本脳炎は蚊が媒
 介する。
 b 発疹チフスや回帰熱はアタマ
 ジラミとケジラミが媒介するこ
 とがある。
 c ワイル病はネズミが媒介する
 ことがある。
 d ハエ、蚊、シラミの駆除に対
 しては、現在、DDT、BHC
 などの有機塩素系殺虫剤が多用
 されている。

問題26 次の記述のうち、誤って
 いるものはどれか。
 (1) 頭の皮膚は体幹、四肢より脂
 線の数が少ない。
 (2) 全身の皮膚の総重量は、成人
 で体重の約一六%である。
 (3) 毛は縦には裂けやすいが横に
 は避けにくく、水を吸収する
 と伸びやすい。
 (4) 皮膚の色が白いか黒いかは、
 主として、色素細胞で作られた
 メラニン量による。

問題27 次の記述のうち、誤って
 いるものはどれか。
 (1) 細菌の発育は、皮膚表面の脂
 肪膜が弱酸性のため抑制される。
 (2) 健康な皮膚からは水や固形物
 は吸収されないが、脂溶性の物
 質は吸収されやすい。
 (3) 温熱性発汗は、手掌・足底に
 最も著明に生じる。
 (4) 掻痒(カユミ)は痛点を軽く
 刺激することによって起こりう
 る。

問題28 次の記述のうち、正しい
 ものはどれか。
 (1) 人工太陽灯や適当な日光欲で
 常に褐色の肌にしておくと、急
 に強い日光を浴びても日焼け
 (日光皮膚炎)しにくいので深
 い皺を生ずる皮膚の老化を防ぎ
 若さを保つのによい。
 (2) 尋常性瘰癧(ニキビ)は、洗っ
 たあと皮膚表面や毛孔にクリー
 ム成分が残って皮膚がカサカサ
 にならないようなクレンジン
 グ・クリームやクリーム石ケン
 などで洗い、普通の石ケンを使
 用しない方がよい。
 (3) アトピー体質で肌がカサカサ
 していて、水仕事などで手が荒
 れやすい人は、普通の石ケンよ
 り油などの汚れが落ちやすい中
 性洗剤を主成分とした石ケンで
 洗う方がよい。
 (4) 伝染性膿痂疹(トビヒ)では、
 入浴時には浴槽に入らず、シャ
 ワーで石ケンを使って汚れや細
 菌をよく洗い流して清潔にする
 のがよい。

問題29 皮膚疾患に関する次の記
 述のうち、誤っているものはど
 れか。
 (1) 脂漏性皮膚炎はフケ症やあぶ
 ら性の人に多い。
 (2) 尋常性白斑(シロナマズ)は
 糸状菌の一種である白癬菌に
 よって起こる。
 (3) 熱傷は受傷直後に冷やすこと
 が重要である。
 (4) 接触皮膚炎(カブレ)の手当
 てでは、その原因となったもの
 に再び触れないことが大切で、
 局所には医師の指示で湿布や軟
 膏塗布を行う。

問題30 次の皮膚疾患のうち、伝
 染性のものの組合せはどれか。
 a 顔面単純性糠疹(ハタケ)
 b 疥癬(ヒゼン)
 c 伝染性膿痂疹(トビヒ)
 d 毒蛾皮膚炎
 (1) aとcとd
 (2) aとb
 (3) bとc
 (4) aとdのすべて

問題31 次の記述のうち、誤って
 いるものはどれか。
 (1) 悪性新生物―脳血管疾患―心疾患
 (2) 脳血管疾患―悪性新生物―不慮の事故
 (3) 悪性新生物―心疾患―脳血管疾患
 (4) 脳血管疾患―心疾患―不慮の事故

問題32 次の記述のうち、誤って
 いるものはどれか。
 (1) 赤痢の予防のためには手洗い
 を励行する。
 (2) トラホームの予防のためには
 室内換気をよくする。
 (3) 結核の予防接種にはBCGが
 用いられる。